

省エネで

SDGsにも
貢献!

申込
受付中

コスト削減の実現へ！



中小企業の省エネ取組を支援するため、経済産業省資源エネルギー庁の「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」により埼玉県内、茨城県内で省エネ支援を行っています。

エネルギー管理士や中小企業診断士などの国家資格を有する者、または同等の経験・知見を有する者が、**貴事業所を訪問し省エネアドバイス**をします。

対象

埼玉県内、茨城県内に工場・事業所がある事業者

(年間エネルギー使用量(原油換算値)1,500 kJ未満の事業所)

派遣費用
無料

各事業所・工場等のエネルギー使用状況の実態を把握したうえで、省エネと経営それぞれの視点から専門家が段階に応じてきめ細かにサポートします。省エネに取り組むことはSDGs(持続可能な開発目標)に寄与し、企業価値の向上にもつながります。(裏面参照)是非ご活用いただき、省エネに取り組んでください。

当プラットフォームがサポートする支援事例は以下の通りです。

支援事例 ①

ヒートポンプ・照明の見直しでコスト削減！

ある幼稚園から空調、照明、電力契約の

3点について見直しの相談がありました。

現地調査及び園の担当者との検討を経て、以下の対策を提案した結果、

- ① 更新時期にある現行のガス式空調機を電気式に更新
- ② ホール水銀灯と教室蛍光灯のLED化
- ③ 新電力への電力契約変更による電気料金の引き下げ



光熱費用 約10万円/年削減！

支援事例 ②

運用改善・設備投資の取組でエネルギーコスト低減、工場内の意識改革に成功！



ある生産工場から省エネ対策についての相談を受け、運用改善、設備投資両面での省エネ対策の提案を行った結果、

- ① 循環ファンの夜間・休日風量低減
- ② 工場の遮熱塗装の実施

光熱費用 約260万円/年削減！

是非お気軽にご相談・お申込みください。下記QRコードからも申込ページに進むことができます。

お問い合わせ・お申込み先

埼玉県・茨城県省エネ促進プラットフォーム

この事業は、経済産業省 省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業を活用して実施します。

協力：茨城県地球温暖化防止活動推進センター

認定特定非営利活動法人 環境ネットワーク埼玉／埼玉県地球温暖化防止活動推進センター 内

Mail: platform@kannet-sai.org

URL: http://www.kannet-sai.org/ssspf/

〒330-0074 さいたま市浦和区北浦和 5-6-5 埼玉県浦和合同庁舎3階

Tel: 048-749-1217 Fax: 048-749-1218

受付時間: 9:30 ~ 16:50 土日祝日休館



あなたの省エネへの取組が SDGs(持続可能な発展)につながります

持続可能な開発目標(SDGs)とは

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)とは、2015年9月の国連サミットで採択され、2030年を期限とした国際目標です。SDGsは地球上の誰一人として取り残さない(leave no one behind)ことを誓い、発展途上国、先進国が共に取り組み、持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成されています。

異常気象の
頻発や高温化

地球温暖化防止



省エネに
取り組むと…



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

1 家庭をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 資の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 入や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 和平と公正をすべての人に	17 パーナシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS <small>2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です</small>

CO₂削減により
以下の問題を解決します

自然環境の保全

水資源

- 川の流量の変化
- 地下水の塩害

生物多様性

- 種の減少・絶滅
- 湿地・森林の減少

沿岸域

- 海岸の浸食
- 小島嶼国の水没

人間社会への貢献



農林水産業

- 病原虫の発生
- 適作地の変化



金融業

- 保険支払額の増加
- 破綻



国土の保全

- 高潮や台風被害
- 社会インフラへの打撃



産業・エネルギー

- エネルギー増大
- 観光資源への打撃



健康

- 熱中症・感染症などの増加、発生

経済への打撃

- 食料輸入価格の高騰
- 農林水産業の衰退
- 社会インフラへの投資増大



世界の安全への打撃

- 途上国での貧困の増大
- 難民増大
- エネルギー危機・原油価格の高騰



人の生命への打撃

- 疾病率・死亡率の増大

